

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】令和4年9月15日(2022.9.15)

【国際公開番号】WO2021/153178

【出願番号】特願2021-574577(P2021-574577)

【国際特許分類】

D 0 1 F 6 / 7 6 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

D 0 1 F 6 / 7 6 A

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年7月26日(2022.7.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

非晶性エポキシ系樹脂の原料となる二価フェノール化合物としては、例えば、ヒドロキノ
 ノン、レゾルシン、4,4'-ジヒドロキシビフェニル、4,4'-ジヒドロキシジフェニ
 ルケトン、2,2-ビス(4-ヒドロキシフェニル)プロパン[ビスフェノールA]、1
 ,1-ビス(4-ヒドロキシフェニル)シクロヘキサン、1,1-ビス(4-ヒドロキシ
 フェニル)-3,3,5-トリメチルシクロヘキサン、ビス(4-ヒドロキシフェニル)
 メタン[ビスフェノールF]、1,1-ビス(4-ヒドロキシフェニル)エタン、2,2
 -ビス(4-ヒドロキシフェニル)ブタン、1,1-ビス(4-ヒドロキシフェニル)-
 1-フェニルエタン、ビス(4-ヒドロキシフェニル)ジフェニルメタン、2,2-ビス
 (4-ヒドロキシ-3-メチルフェニル)プロパン、2,2-ビス(3-フェニル-4-
 ヒドロキシフェニル)プロパン、2,2-ビス(4-ヒドロキシ-3-tert-ブチル
 フェニル)プロパン、1,3-ビス(2-(4-ヒドロキシフェニル)プロピル)ベンゼ
 ン、1,4-ビス(2-(4-ヒドロキシフェニル)プロピル)ベンゼン、2,2-ビス
 (4-ヒドロキシフェニル)-1,1,1,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン、9,
 9-ビス(4-ヒドロキシフェニル)フルオレン、ビス(4-ヒドロキシフェニル)スルホ
 ン[ビスフェノールS]等を挙げることができる。これらの二価フェノール化合物は、そ
 れぞれ単独で、あるいは2種以上を組み合わせる用いることができる。また、二価フェ
 ノール化合物としては、ビスフェノール類を用いることが好ましく、特に、ビスフェノ
 ールA、ビスフェノールFおよびビスフェノールSからなる群から選択される少なくとも1種
 の二価フェノール化合物を用いることがより好ましい。

20

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

非晶性エポキシ系樹脂の原料となる二官能エポキシ化合物としては、上記の二価フェ
 ノール化合物とエピハロヒドリンとの縮合反応で得られるエポキシオリゴマー、例えば、ハ
 イドロキノンジグリシジルエーテル、レゾルシンジグリシジルエーテル、ビスフェノ
 ールS型エポキシ樹脂、ビスフェノールA型エポキシ樹脂、ビスフェノールF型エポキシ樹脂
 、メチルハイドロキノンジグリシジルエーテル、クロロハイドロキノンジグリシジルエ
 ーテル、4,4'-ジヒドロキシジフェニルオキシドジグリシジルエーテル、2,6-ジヒ

40

50

ドロキシナフタレンジグリシジルエーテル、ジクロロビスフェノール A ジグリシジルエーテル、テトラプロモビスフェノール A 型エポキシ樹脂、9,9-ビス(4-ヒドロキシフェニル)フルオレンジグリシジルエーテル等を挙げることができる。これらの二官能エポキシ化合物は、それぞれ単独で、あるいは2種以上を組み合わせる用いることができる。二官能エポキシ化合物としては、ビスフェノール A 型エポキシ樹脂およびビスフェノール F 型エポキシ樹脂からなる群から選択される少なくとも1種の二官能エポキシ化合物を用いることがより好ましい。

10

20

30

40

50